



## 校長室の窓から



座間市立東原小学校  
電話 253-3145

東原小キャラクター「かめっち」

本日をもって令和6年度が修了となりました。保護者の皆様、地域の皆様に温かくご支援とご協力をいただいたことに心から感謝しています。本当にありがとうございました。そして、令和7年度も子どもたちが健やかに成長していくことができるように、職員一同で教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。



### 88人の卒業生が巣立っていきました！！

3月19日(水)に第52回卒業式が行われました。

卒業生は、一人ひとりがしっかりと卒業証書を受け取り、心のこもった「別れのことば」や合唱で想いを伝えてくれました。卒業生の想いが心に響いてくる本当に立派な姿でした。在校生代表として初めて卒業式に参加した5年生も、「別れのことば」と合唱で卒業生への気持ちを伝えました。最高学年になることが楽しみな頼もしい姿でした。

PTA 会長さんのお祝いのことばの中に、「皆さんが1年生の終わりを迎えたときから、世界中が新型コロナウイルスで大変なことになりました。大人だって経験したことがないことを、皆さんは小学生のときから経験することになりました。学校は3か月間の休校。再開してもクラスの半分ずつの分散登校。机の上にはアクリル板。給食は前を向いての黙食。みんな本当に頑張りました。」とのお話がありました。そうでしたね・・・しんどい時期でした。

6年生の呼びかけの中にも、「コロナで学校が閉鎖になり、少し不安だったけど頑張りました。でも、やっぱり友だちと会えたときは、とてもうれしかったです。」の言葉がありました。

子どもたちも大人たちも、コロナ禍を懸命に乗り越えて、何事も対面で楽しめる今があります。学習の中で周りの友だちと意見共有をしたり、給食中にも会話を楽しんだり・・・

卒業式では、5年生も参加できることが、6年生と5年生の双方にとって大切な場となったと思ひます。互いに気持ちを伝え合い、気持ちを受け取る中で、改めて感謝の気持ちや真剣に取り組む大切さを感じ合い、共に気持ちを高めていくことができたと感じました。

「6年生を送る会」でも、全学年が一つの場に集まって、互いの出し物を自分の目で見たり聞いたりすることができる中で感じて得たことは、とても大きく成長につながるものです。

当たり前の生活ができる有難さを時折思い出し、今後も子どもたちが本校の教育目標である「共に歩む」ことを目指していきたいと思ひます。